



↑お話を伺った集落支援員の竹崎さん



↑豆腐づくりの様子（提供：津野町）

源流域でお豆腐づくり～集落活動センターふなと～

■ 集落活動センター ■

過疎高齢化問題に伴う地域力の衰退。中山間地域にとってはもはやおなじみの問題ではありますが、高知県ではその波に抗わんとさまざまな対策が行われてきました。その一つに「集落活動センター」があります。集落活動センターとは地域住民が主体となり、地域の集会所や廃校舎などを拠点に、防災や産業、福祉などそれぞれの地域の課題にあった活動を行うことで集落を維持していこうとするもので、平成 24 年に初めて高知県本山町の汗見川地区で開所しました。現在では、県内の集落活動センターは 52 カ所にまで増え、各地で地域の色を活かした食事の提供や加工品の販売、福祉活動などが行われています。清流通信 227 号で紹介した集落活動センター四万川をはじめ、四万十川流域には現在 11 カ所の集落活動センターがありますが、この中でも今年に入って新しくできたのが津野町船戸地区の「集落活動センターふなと」です。今回は

集落支援員の竹崎さんにお話しを伺いました。

■ 地域に賑わいを ... ! ■

津野町船戸は四万十川の源流点があることで有名な地域。緑がきれいな時期には、四万十川の源流点を目指して多くの観光客がこの地域を訪れます。また県内に津野町のアンテナショップを複数設ける満天の星は、ほうじ茶のスイーツが人気の観光スポットです。そんな魅力多い船戸地区ですが、地域の高齢化率は 45% を超え、少子高齢化の影響で平成 22 年に船戸小学校が廃校になったことで、地域の活気もだんだんなくなってきていました。当時のことを竹崎さんはこう振り返ります。「地域のお年寄りの方達は子ども達のことを我が孫のように可愛がりよったのでね、子どもがおらんってからはだんだん賑わいがなくなってきたような感じやったんです。」そこでこの状況を何とかしなければと、3 年ほど前に地元住民による船戸活性

化委員会「四万十川源流点」を発足。船戸に集落活動センターを起ち上げることを目標に、地域のためにできることはないかと、イベント開催などを行ってきました。そしてようやく今年の 4 月、地区の集会所を改修し、「集落活動センターふなと」を開所させました。

■ 昔ながらの田舎豆腐づくり ■

ここで体験できるのが、田舎豆腐づくり。集落活動センターとして何に取り組んでいくか、船戸らしい取り組みが何かないだろうかと考えていたとき、かつて地域にあった豆腐屋のことを思い出したそうです。「船戸にはお豆腐屋が 2、3 軒あったんですが、高齢になって閉めてしまったんです。それなら、お豆腐づくり体験をしてみようかという話になって。」それから竹崎さんはかつて豆腐屋を営んでいた名人に習い、豆腐づくりの特訓を始めることに。初めての豆腐作りはわからないことだらけで、かなり苦労したと言います。

「長年の経験の勘で今まで作ってきちゅうき、にがりの分量とかもはっきり決まっていなかったのよね、それ何グラムくらい入れるの?って聞いても、そんなこと言われても測ったことないからわかんなくて、でもそれじゃあわからあーんって感じでしたね。」何度も何度も練習を重ね、今では一人でもお豆腐を作れるようになった竹崎さん。竹崎さんの他に地域の人が4、5人手助けに入ってくれます。昔ながらの製法で行う豆腐づくりでは、豆腐はもちろん、豆腐をつくる際にできる豆乳やおからもいただけます。四万十川の源流水で

作られた豆乳を味わえるのも楽しみのひとつです。

■ これからに向けて ■

豆腐づくり体験の他にも、農産物の生産・販売や高齢者の見回り訪問、地域資源を活かしたイベントの開催など、船戸活性化委員会が主体となってさまざまな活動を行っています。また、先月から始めた月に1度の昼食会は、みんなと談笑しながら食事ができると地域の方からの評判も良く、集落活動センターとして、住民からも親しまれていることが伺えます。今後は、おからパウダーや

豆腐の販売、郷土料理である豆腐の梅酢漬けなど豆腐を活かした商品の開発にも取り組んでいく他、今は昼食会を通じてお年寄りが家から出る機会を作ってあげることが目標だが、ゆくゆくは集まった人たちと何か楽しい体験ができるようになればと考えているとのこと。集落活動センターとしてはまだ始まったばかりですが、今後、地域にとってなくてはならない存在になることは間違いないでしょう。



↑集落活動センター内にある加工所の様子



↑豆腐のかたちに固める豆腐箱



←最近設置したというレトロな道具。ハンドルを回すと棒が降りる仕組み。これで煮詰めた大豆を絞ると、おからと豆乳が出来ます。

■ 集落活動センターふなと 田舎豆腐づくり体験



【住所】 高岡郡津野町船戸 1309-1

【問合せ】 船戸活性化委員会

【TEL】 090-7573-2411 (竹崎)
(受付 10:00 ~ 14:00)

【体験時間】 約2時間

【体験料】 おひとり1,000円

【定員】 5名~10名

【予約】 3日前までに要予約

【持ち物】 エプロン

※持ち帰り用に保冷バッグがあると便利です。

イベント情報



■ 久礼八幡宮秋季大祭

9月12日(木)~13日(金)に、中土佐町久礼地区で久礼八幡宮秋季大祭が行われます。土佐三大祭りの一つでもある伝統的なお祭りであり、地元民はもちろん遠方からも毎年多くの人々が訪れます。見どころは12日0時頃から未明まで行われる御神穀様(おみこくさん)で、真夜中の久礼の街を進む松明の行列や威勢のいい喧嘩太鼓の光景は圧巻です。また12日夜20時から花火大会、13日午後15時から御神幸(おなばれ)という神事も行われますので、是非お越しください。

【開催日】 2019年9月12日(木)~13日(金)

【場所】 久礼八幡宮・ふるさと広場

(松明は大北集会所から出発)

【問合せ】 中土佐町水産商工課 ☎0889-52-2473